

『今昔物語集』を読む

『今は昔…』のドラマが始まる

◆原文テキストは『今昔物語集』上・下 (角川ソフィア文庫)

時間はすべて午後2時から4時

第1回

9月20日(日)『今昔物語集』について

「美女の色じかけ」「清少納言の夫」「怪力学生」「好色老医者」

第2回

10月18日(日)漱石に褒められた『芋粥』

「安倍清明」「紫式部の父」「『芋粥』の元本」

第3回

1月17日(日)不安定な結婚関係

「前妻はミイラ」「長大な鼻」「美人強盗」「羅生門」

第4回

3月21日(日)編集長は国際人だった！

「藪の中」「氷のような美女」「おぼすて山」「竹取物語」

場所 ■ 図書館3階 健康支援室・講座室

対象 ■ 一般 (高校生以上)

講師 ■ 河原徳子 (日本文学研究家)

定員 ■ 50名

申込み開始 ■ 8月7日(金) 午前9時から開始

申込 ■ 電話・FAX・メールの

いずれかでお申込みください

申込順に受付 ①名前 ②連絡先



かわはら とくこ
講座 ■ 河原 徳子氏 (日本文学研究家)

徳島生まれ 鈴鹿市在住 日本文学研究家
朗読サークル「パティオ」主宰
三重県生涯学習センター、鈴鹿市民大学等で20年以上講師をつとめる。
『となりの文豪』風媒社で平成26年斎藤緑雨文化賞受賞
安城市では平成27年度「女流文学講座」を開催して以降
毎年古典文学を中心に講座を開催。
令和6年2月『ものがたりの舞台』を風媒社から出版。

